

明るいまち・元気なまち・みんなのまち啓成

けいせいかわあそび



がくゆう会

第4回 家庭教育講座

『不登校の現状と展望
～子どもたちの瞳を見つめて～』

6月12日(月)

13:30～14:45

講師：米子フリースクール
校長 八田 定夫 氏

会場：啓成公民館

参加費：無料

〔令和5年度啓成がくゆう会のご案内〕に
今年度の講座が載っています。

令和5年6月号

啓成公民館

米子市博労町4丁目364

TEL 33-9075

Fax 33-9083

(E-mail)

keijyoh@chukai.ne.jp

学習講座

【シニア女性】

夏

のビューティー講座

簡単！きれい

好印象メイクセミナー

6月27日(火)

13:30～15:00

いつまでも
若々しく元気で
ありたい女性た
ちを応援する
講座です。



● 秋冬も開催予定です

【よもやま話】

若葉薫る、暖かい季節です。年度初の諸会合の合間をぬって、大型連休前に『申志園(ゆづしえん)』(島根県八束町)に出掛けました。多くの方の存知の、ボタン華で有名なところですが、コロナ禍のため、なんと4年ぶりの訪問でした。相変わらず、良いところですね。(2回も行けば十分に元がとれますので、年間パスポートもその場で申請しました。)ボタンも素晴らしいですが、日本庭園の素晴らしさを改めて実感いたしました。続いて次の日には、南部町の『鳥取花回廊』に出掛けました。こども、良いですね。植栽されている草花や草木の多さも魅力ですが、何と云っても大山などを背景に含めたスケールの大きさに開放感を覚えます。

人によつては9日間も続いたという、今年の大型連休。遠出をすると大変なので、意識的に開館時刻に合わせるようにして、この2つの施設に再び出掛けました。ポスターでは知っていたのですが、「申志園」の池面一杯のボタン華は、やはり圧巻でした。「鳥取花回廊」では、ペルーからの兄弟演奏者がお国の音楽を爽やかに演奏しておられました。

「ありがたい」ことです。いつでもこうした素晴らしい施設が、まるで我が庭のように観賞させていただけるとは……。これは、米子市の図書館なども同様。まるで、我が家の書庫のようなもの……。良い時代に生まれ育ってきたものです。

4月23日にウォーキング大会を開催しました。浜田幸夫さん(博三の1)にガイドをしていただき、車尾方面へ向かい、古道等を散策しました。

(啓成公民館から因幡古道を通り日野橋がゴール)



貴布禰神社



日野橋



御会所跡

小林 憲充 氏(米子人権擁護委員協議会)を講師にお迎えして、第2回がくゆう会 人権講座 『穏やかな心の光に包まれて』を中央隣保館・同和推進協議会と共催で開催しました。小林氏の心温まるお話に、皆さん聞き入っていました。



米子工業高等学校の電気科の生徒さんに、公民館の電気廻りの点検や清掃をしていただきました。大変お世話になりました。



ありがとうございました!

東保育園の園児さんから、カワイイこいのぼりをいただきました。こいのぼりの歌も披露してもらいました。



5月11日に公民館運営協議会を開催しました。昨年度の報告・今年度の計画のご検討をしていただきました。



6 月 行 事 予 定 表

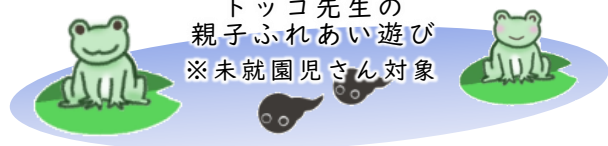
1	木	
2	金	館外学習「砂の美術館・仁風閣」砂で世界一周 14期エジプト展 9:00～16:45
3	土	
4	日	
5	月	啓成ふらっと体操 10:30～
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	中海・宍道湖一斉清掃 8:45～
12	月	第4回がくゆう会【家庭教育講座】 「不登校の現状と展望～子どもたちの瞳を見つめて」 13:30～14:45
13	火	
14	水	
15	木	
16	金	啓成ふらっと体操 10:30～
17	土	
18	日	
19	月	啓成ふらっと体操 10:30～
20	火	
21	水	さくらんぼサークル 10:00～
22	木	保健師の出張！ なんでも健康相談 9:30～
23	金	運動会実行委員会 10:00～
24	土	
25	日	ソフトボール大会 8:30～12:00
26	月	
27	火	自治連定例会 11:00～ 夏のビューティー講座「簡単！きれい好印象メイクセミナー」 13:30～15:00
28	水	
29	木	
30	金	啓成ふらっと体操 10:30～

さくらんぼサークル

啓成公民館

6 月 21 日(水)10 時

トッコ先生の
親子ふれあい遊び
※未就園児さん対象



交通指導員募集！

現在、啓成地区では交通指導員に欠員が出ております。子どもたちが安全に通学できるよう交通指導・見守りをしてくださる方を募集しております。



「明るいまち・元気なまち・みんなのまち啓成」のスローガンのもと安心・安全なまちづくりを地域全体で目指しましょう。
※詳しくは啓成公民館(☎33-9075)までご連絡ください。

『啓成・思い出話』の募集要項

「啓成地区の歴史散歩」に代わり、今年度の4月号よりリレー連載の形にて『啓成・思い出話』を開始しております。その要項は、以下の通りです(依頼の場合も同様)。

- 懐かしい思い出や楽しい思い出などを中心に、700字(題名と自治会名・氏名を含み、400字詰め原稿用紙1枚と4分の3)程度。
- 内容によっては、「匿名」でもお受けいたします。楽しい(?)失敗談などもオーケーです。(非難・中傷等の原稿は、掲載できません。)
- 「あの頃、あの場所には、こうしたものが・・・」など、記録に残したいと願っております。ぜひ、そうしたポイントにもお心使いいただければと存じます。
- 原稿は、原則としてお返しいたしません。また、誤字や脱字・人権上の語句チェックなどを中心に添削して掲載させていただく場合があります。どうぞ、ご容赦ください。
- 同じ方が続く場合や同じような原稿がある場合などは、新聞等の原稿同様に採用いたしかねる場合があります。その際には、原稿は丁重にお返しいたします。
- 紙面の掲載場所は、以前の「啓成地区の歴史散歩」と同じ位置です。
- ◎ 原稿には別欄に『〒番号・住所・氏名・年齢・☎番号』を付記し、直接、啓成公民館の「館長の秋田健一宛て」へお願いいたします。なお、メールでの送信も受け付けます(メールは「keijyoh@chukai.ne.jp」)。いずれの場合でも採用の有無に関わらず、ご連絡を差し上げます。



私のお気に入り

糺二東 三浦 健吾

私のお気に入りにはグッピーです。グッピーはカラフルな体色と長い尾びれが特徴の熱帯魚で、「熱帯魚はグッピーに始まり、グッピーに終わる」と言われています。グッピーは沢山の赤ちゃんを産みます。我が家も最初は5匹程度でしたが、今は40匹以上。思いもよらぬ体色やデザインのグッピーが産まれるのが面白いです。楽しそうに泳いでいる姿を見ると癒しを与えてくれます。私が帰宅すると寄ってくるのはグッピーと犬だけです。

人間が
大事にされあう風を
啓成地区に
啓成地区人権・同和教育推進協議会

児童会総会を行いました！

久しぶりに全校児童が集まり、児童会総会を行いました。令和5年度の児童会テーマは、「かがやく絆で仲間と伝統を守りぬぎ、新たな歴史をつくりあげよう」です。このテーマの下に、全校児童が協力していきます。児童一人一人が、啓成小学校の一員として、よい伝統を守り、さらに、新しい取り組みを取り入れながら、すてきな学校になるよう、児童・教職員で協力していきたいと思っています。

児童会テーマの発表後は、各委員会の委員長が、委員会の取り組みについて発表しました。それぞれの委員会が、目標をもって、よりよい学校にしていけるために、様々な取り組みをしていく発表を聞き、頼もしく感じました。

子ども達の自主的・自治的な活動が充実したものであることを願っています。

5年生、SDGsの学習が始まる！

みなさん、SDGsという言葉は、聞かれたことがあると思います。SDGsとは、持続可能な開発目標で、2015年9月25日に国連サミットで採択された、持続可能な開発のための17の国際目標です。「世界中にある環境問題・差別・貧困・人権問題といった課題を、世界のみならず2030年までに解決していこう」という計画・目標のことです。

5月15日（月）、5年生が、総合的な学習の時間にゲストティーチャーを招いて、「SDGsを自分事として考えよう」という学習を行いました。この授業を皮切りに、今後、定期的に、とっとりSDGs伝道師の方々に来校していただき、SDGsの取り組みを聞いたり、自分が決めた課題を調べたりしてしていきます。

新学期がスタートしてあっという間の一ヶ月でした。生徒も徐々に学校生活にも慣れてきたように感じます。運動部は、6月に行われる夏季総体に向けて汗を流して活動しています。今年も多く大会が開催される予定になっています。また、今年度も3年生の修学旅行は9月に行う予定にしております。昨年までは、コロナ禍で思うように県外での研修ができませんでしたが、今年は関西方面での修学旅行を予定しています。

探究学習

総合的な学習で全学年がそれぞれテーマを持ち、探究学習を行っています。地域や企業に出向き、地域を盛り上げたり、つながりを深めたりして、自分たちも地域の一員として学習に取り組んでいます。ICTを活用したり、情報収集したりして地域の魅力発信などにつながるように生徒も意気込んでいます。

第45回体育祭のお知らせ

今年度は体育祭を1学期に予定しました。スローガン『星(たから)さがし』のもと、5月20日（土）に実施いたしました。コロナも終息を見せ始めていますが、今年は半日開催で行いました。限られた時間の練習ですが、生徒は楽しそうに活動しておりました。マスクの着用は各自の判断となりますが、元気に活動する生徒たちの表情や姿などを、当日たくさんの方々に見ていただきました。また、学校近隣の方には、当日やそれまでの体育祭練習のための放送等でご迷惑をおかけしたかと思いますが、今後共ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

啓成・思い出話 (3)

「激動の時代を生き
露の如く逝った人たち」

博労町二丁目

山根 京子

生まれ育った米子市の郊外五千石の農村地からここに嫁いで早や50年の歳月が。そんな私が歴史や思い出を語るのはおこがましいのですが許していただきたい。嫁ぐ前に母が「お前は辛抱でさん、町の人はネギの一本から買わんといいん苦労する」と言った言葉の意味をかみしめながら過ごして来た年月があります。中学

生まで米子の町へ出るのは年に数える程、歯医者に行くのがなぜか嬉しく心待ちだった。町内にはお寺が二つに、神のおわす社が二社鎮座しています。西田税さんが眠っておられる法城寺は高台にあり、お詣りする人も多く畏敬の念を抱くお寺です。子供が小さい頃、地藏盆でお世話になった了春寺、防守さんから教わった訓があります。「山根さん、残った物は皆で分けるのですよ」と。のり（朝食時によく食す小袋に入ったもの）、一袋でも皆に分けて下さった。「これが仏様のきもち・施しなんですよ」と。お布施は庶民からお寺にするものだと思っていた私にとってお寺が身近に感じられ、教えていただいた事が尊く小さな喜びや温かさを感じた。その了春寺は鳥取藩の首席家老で米子城を築いた荒尾家代々の墓所です。幾多の困難に

昔の人は朝夕に城山をながめ、そして拝み、何を思い巡らしたのでしょうか。ロマンを感じます。今では田んぼや畑はほとんど見られなくなりましたが、文教地区にふさわしいたたずまいと歴史、風格を感じさせるこの町が誇りです。いつまでも心の拠り所でありたいように。

